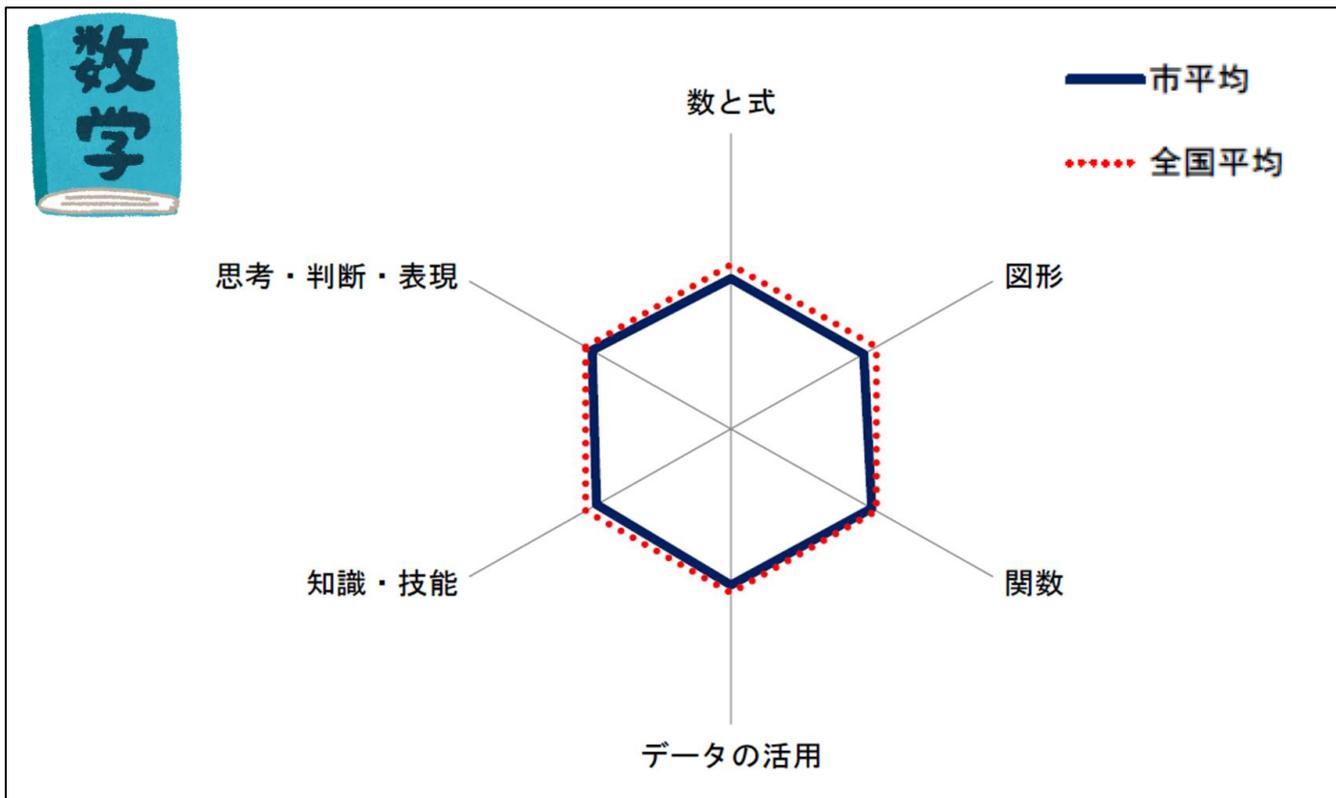




新居浜の中学生は「**全国水準と同程度の学力**」が定着しています。



よくできていた
 数学問題

素因数分解をする問題が、全国に比べてよくできていました。

データの傾向を的確に捉え、数学的な表現を用いて説明する記述式の問題が、全国に比べてよくできていました。

事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する記述式の問題が、全国に比べてよくできていました。

結果を受け組んでいきたい
 結果

記述式の問題の正答率は、他の問題の正答率より低く、無答率も高くなっています。なぜ無答になっているのか、個々の状態を知って、学習指導に対応していく必要があります。

図形問題について、筋道を立てて考え事柄が成り立つ理由を説明する問題の正答率が低かったです。記述式の問題では「事実の説明」「手順の説明」「理由の説明」など、説明を求める問題が出されましたが、それらの正答率は全国的に低く、授業において今後も大切に扱っていきます。

